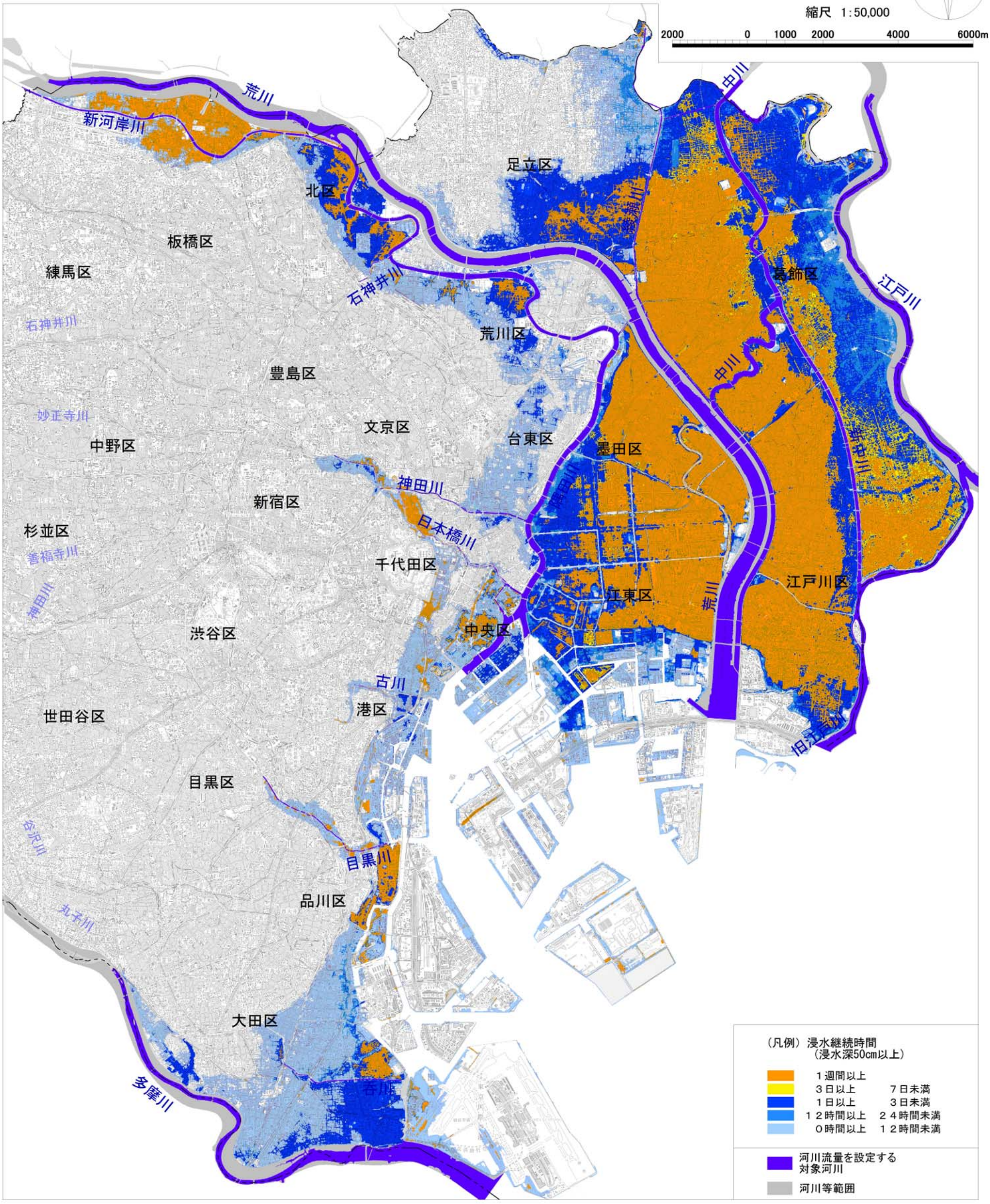
東京都高潮浸水想定区域図［想定最大規模］（浸水継続時間）



1　説明

(1) この図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について（説明資料）」をご参照ください。

(2) この図は、東京湾沿岸（東京都区間）において、水防法の規定により定められた想定し得る最大規模の高潮による氾濫が海岸や河川から発生した場合に、浸水が想定される区域（高潮浸水想定区域）、想定される浸水の継続時間を表示した図面です。

(3) この図で示す高潮浸水想定区域等は、海岸保全施設や高潮の影響を受ける河川施設の整備状況を踏まえた上で、高潮に加え計画規模の降雨による洪水も考慮した浸水の状況を、シミュレーションにより想定したものです。作成にあたっては、台風の経路や堤防が決壊する条件を想定した複数のシミュレーションを行い、それらの結果から各地点の最長となる浸水の継続時間を抽出し統合しています。

(4) なお、シミュレーションは、想定し得る最大規模の高潮を対象に実施していますが、それをさらに上回る規模の高潮の発生や、想定し得る最大規模の洪水との同時発生、地震による堤防等への影響、下水道や地下鉄等の地下施設による影響等を考慮していません。このため、実際の高潮時には、高潮浸水想定区域以外の場所においても浸水が発生する場合や、浸水の継続時間が異なる場合があります。

2　基本事項等

(1) 作成主体	東京都（港湾局、建設局）
(2) 作成年月日	平成 30 年 3 月 30 日
(3) 対象となる海岸	多摩川河口（神奈川県境）から旧江戸川河口（千葉県境）まで
(4) 作成の前提となる高潮	上陸時中心気圧 910hPa、最大旋衡風速半径 75km、移動速度 73km/h の台風による高潮
(5) 関係区	千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、北区、荒川区、板橋区、足立区、葛飾区、江戸川区

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 万分 1 地形図を複製したものである。
（承認番号　平 29 情複、 第 1433 号）
承認を得て作成した複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。